

出題分析		
試験時間 100 分	配点 200 点*	大問数 3 題
分量 (昨年比較) [ 減少 <span style="border: 1px solid black;">同程度</span> 増加 ]		難易度変化 (昨年比較) [ 易化 <span style="border: 1px solid black;">同程度</span> 難化 ]
<b>【概評】</b> 同志社大学の英語の大問構成にはここ数年大きな変化は見られない。I・IIは長文読解で英文の分量はどちらも3ページ程度、設問としては、空所補充、同義選択、内容一致等があり、下線部和訳がI・IIどちらかにある。大問IIIは会話文で、空所補充と1~2行程度の和文英訳が定番である。英文自体および設問の難度は標準的であるが、英文のボリュームからすると、精度だけでなく相当のスピードが要求される。		

※グローバル・コミュニケーション学部英語コース (英語重視型) は配点を 250 点満点に換算する。

設問別講評			
問題	出題分野・テーマ	設問内容・解答のポイント	難易度
I	長文読解 「子どもの能力を高めるおもちゃ」 ○語数：938 語 (昨年) 1154 語	子どもの能力を高めるおもちゃについて述べた文章。Dの語句整序は、(お)の直後の <b>pretend</b> が動詞ではなく、 <b>pretend play</b> で、「ごっこ遊び」という意味の名詞で使われていることに気付く必要がある。Eの正誤判断の選択肢6は、 <b>environmentally friendly</b> 「環境にやさしい」が、品詞は異なるが、本文の第7段落最終文の <b>sustainability</b> 「持続可能性」の言い換えである。	標準
II	長文読解 「骨折の最新の治療法」 ○語数：878 語 (昨年) 746 語	骨折したときに、従来は固定しできるだけ安静にするものだったが、最近は負荷をかけて骨折部位の機能回復を促すようになってきたという話。Aの空所補充(X)は、(no) <b>more ~ than ...</b> のいわゆるクジラ構文に気づけるかがカギ。Cの内容把握(イ)の波線部にある <b>bearing weight</b> は「体重を支えること」。これと <b>equivalent</b> 「同等な」運動を表す選択肢3が適切。Eの内容一致の選択肢3は、5段落目の <b>How much will the bone fragments move...?</b> の疑問文とその前後を併せた箇所が合致。	標準

設問別講評			
III	会話文 「日本旅行の思い出」 ○語数：420 語 (昨年) 526 語	成田空港発の機内で、日本での互いの滞在経験や不思議な偶然について語り合う外国人旅行者の男女の会話。Aの空所補充は、(f)の what are the chances? 「信じられない確率だ」など、文脈に応じた会話表現がポイント。Bの英訳では、「写真」と「絵」が互いに比較対象であることを考えると、いずれの訳でも picture を使うのは避けるべき。「写真」と「絵」のどちらの意味も持ち得るため、紛らわしいからである。「写真」は photo(s), 「絵」は painting(s) などの方が適切。	標準

設問構成 (設問数・形式・内容)												
大問番号	設問数	選択式						記述式				
		空所補充	同義選択	内容把握	語句整序	内容一致	その他	和訳	英訳	自由英作	内容(理由)説明	その他
I	5	3	9	3	1	3/8						
II	6	4	8	3	1	3/8		1				
III	2	8							1			

※「選択式」および「記述式」の欄の数値は、各設問内の小問数を表す。ただし、内容一致については、正答数/選択肢数を表している。

合格のための学習法
<p>同志社大学の入試で合格点をとるには、英文読解力を鍛えることが最も重要である。そのためには1学期のうちに、暗記ではなく理解を重視した、英文を読み書きするための文法を身につけるべきである。同時に辞書を引きながら時間をかけて過去問を中心とする英文を讀んでいこう。スピードを気にせずじっくり読みすすめよう。速く読もうとすると、いつまでも読めるようにはならないからね。英語の勉強時間の大半を英文読解にかける気持ちでがんばろう。そして短文中心の英作文問題集にも取り組むんだ。また市販の単語帳を使って毎日少しずつ単語・熟語を覚えていこう。これらを1年間継続できれば、合格は君のものだ。</p>